2018年（平成30年） 2月 1日(木曜日) 夕刊 矢祭
（NO，12487） 先負（旧 12月16日）
夕刊矢祭新聞社 日刊（土曜・日曜・祝祭日休刊） 月額1，000円
矢祭町東舘字桃木町42-2 発行人 菊池正典 ☎46-3508 昭和57年12月6日第3種郵便物認可

次年度から「七舘」調査計画

巣箱二十個組み立て製作
景観まちづくり会 石舘（西舘）を現地調査

景観まちづくり会（片野盛好会長）は、一月二十八日午前九時から関岡天神沢の住まいの樹工房・古張建設の作業場において巣箱の組み立て作業を行った。

会員十一人が参加し、今後各地区に設置を予定している。

二十個を完成させ、

その後、関岡地区の石舘（仮称・西舘）の現地調査を実施し、石舘頂上の状況を確認した。

同会では石舘をはじめ、この周辺を拠点とした七つの舘について所在や歴史を調べるため次年度以降の計画をたてている。

町ゲートボール協会が三十六年の歴史に幕

矢祭町ゲートボール協会（金田章会長）は、平成二十九年十二月十一日をもって解散した。

同協会は昭和五十六年に発足し三十六年間にわたり活動した。

発足まもなく会員数、チーム数とも最大で二百五十人、四十五チームとなり盛大に町内大会を開いた。

また平成に入り県大会で優勝し、東北大会及び全国大会に出場し「矢祭」の町名を広めてきた。

年々会員の減少と高齢化が進み、会員の確保が困難となり「断腸の思いで閉鎖する」ことになった。

今後はゲートボール愛好会の一員として活動を継続する。

関岡高砂会「千秋楽」丸山義一さんに認定書授与

宝生流関岡高砂会（広瀬一雄会長）の新春うたい練習は、一月二十日から三十一日まで高城構造改善センターにおいて、高沢信太郎師匠のもと午後七時より連夜にわたり開催した。

「千秋楽」の三十一日は、最後の練習を行い、高砂会小謡の全課程を修得した丸山義一さんに、指導員資格の認定書を授与した。（写真）

同会からの資格認定者は七人目となった。

ゴミ処分のことなら
ナスクリーン
☎43-4333
小さなゴミから家一軒丸ごとまで
倉庫、物置の整理 引っ越し
別荘、空家・空地の管理
なんでもおまかせください。
塙町大町3-37-1
ナスクリーン有限会社

休業のお知らせ
2月3日（土）は
休業いたします。
節分・海鮮恵方巻 あす2日（金）販売
ご予約はお電話でどうぞ。
※2日（金）PM3：00以降のお渡し
※配達はできません。
鮮魚・仕出し・宴会
もりもと鮮魚店
TEL46-4385

NEW
HARRIER

親しみのある誠実なパートナー宣言
ftp 福島トヨペット 棚倉店
frank & true partner
東白川郡棚倉町大字流字豊先23-1
TEL 0247-33-9111 FAX 0247-33-8688

ご喪家と同様のこころをもってご葬儀のお手伝いをいたします
家族葬・自宅葬等 自宅及び東白斎苑等の公設場所による葬儀施行
病院～自宅までの搬送等 花環・生花・盛り籠・返礼品
さわや ☎46-2033（夜間も同様）

和合亮一氏おはなし会・ワークショップ

詩を日常生活の真ん中に
相手に伝える言葉とはキャッチボール

矢祭もったいない図書館で開館十周年記念特別講演会が一月三十一日、詩人の和合亮一氏を講師に「和合亮一先生おはなし会」が開かれた。

和合氏は、福島市に住み、詩集「詩の礫」で中原中也賞、詩集「Nの傍で」で晩翠賞、詩集「作品集」で東北文学賞、詩集「東日本大震災詩集」で日本詩人クラブ賞など数々の賞を受賞し、NHKんゆう便りの朗読や作詞など幅広く活躍している。

二十八日午後一時三十分から山村教育長の「開発一」で始まった「和合亮一先生おはなし会」には、一般や特別支援学校の生徒ら二十人が参加し、絵本など多数刊行されている和合氏の作品を真ん中に置き、詩と言葉のつながりを考えるワークショップと講師紹介の図書館員による朗読などを行った。

参加した子どもたちは、和合氏から「詩とは相手がいてこそ成り立つ。キャッチボールのように言葉を投げ、受け取ってもらうことが大切」などと話を聞いた後、絵本の読み聞かせに耳を傾けた。

和合氏は「日常生活の中に詩があることに気付いてほしい。詩を書くことで自分の心を見つめ直すことができる」と話していた。

柳原栄作さん追善寄付

関岡字天神沢一〇五、柳原栄作さんは、この度亡くなった父、健作さんの遺志として地元老人クラブ関岡百寿会(高沢信太郎会長)に三万円を寄付した。

県警人事、棚倉警察署長、次長、課長栄転

県警は一月三十日、定期異動を内示した。

今月一日付の棚倉警察署からは、川上敦次長が本部会計課長、佐藤潤一地域交通課長が本部交通課長に栄転する。

棚倉署の新署長に根本雅彦氏(刑事総務課調査官兼次席)、次長に斎藤吏氏(災害対策課補佐)、地域交通課長に恩田武人氏(交通課係長)が就く。

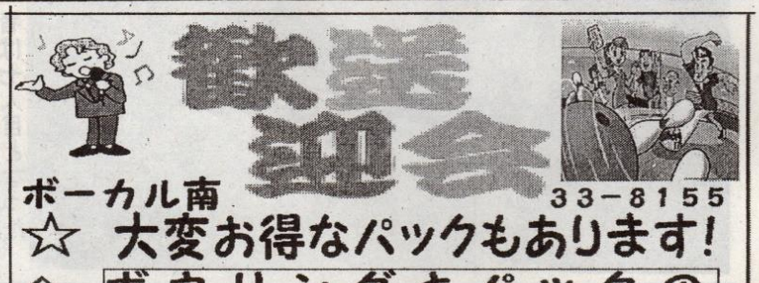
ゆきちゃん二歳誕生日迎え元気な姿

コロンビア大学(米国)での心臓移植手術に成功した中川西祐綺ちゃんが帰国してから約二週間。三十日に二歳の誕生日を迎え、元気な姿を検査入院をしている大阪府内の病院でみせている。

生まれつき病気をもって生まれた祐綺ちゃんは平成二十八年五月に難病の拡張型心筋症が発覚。同病院で経過をみながら退院後も一定期間、定期的に検査をする予定だ。

郷里の棚倉町に戻ると七月に順調に回復すれば見守るにも近くの病院で看護師らにお祝っても

▼二月四日に延期していた久慈川河川敷焼払いは雪のため中止することを決めた。

年十一月にゆきちゃんを救う会を発足し、募金活動を行った。昨年五月に目標額を達成し七月に手術に成功していた。

そうだ!! トイレを入れ替えよう!!
タカラウォシュレットトイレ
65,000円(税別)
取替工事費20,000円より
トイレご成約で 今なら ビール 6缶パック プレゼント
住まいのことなら
(株)押田製材所 TEL46-3138